仕様書

- 1. 件 名 SPAL-T-06 及び SPAL-T-06 前駆体合成作業
- 数量 2種、10ミリグラム(化学物質種: SPAL-T-06) および80ミリグラム(化学物質種: SPAL-T-06 前駆体)

SPAL-T-06

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ & & \\ &$$

化学式: (E)-1-fluoro-3-((2-(4-(5-(methylamino)pyrazin-2-yl)but-1-en-3-yn-1-yl)benzo[d]thiazol-6-yl)oxy)propan-2-ol

SPAL-T-06 前駆体

$$\begin{array}{c|c} & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & & \\ & & \\ & & & \\ & &$$

化学式:(E)-3-((2-(4-(5-(methylamino)pyrazin-2-yl)but-1-en-3-yn-1-yl)benzo[d]thiazol-6-yl)oxy)-2-((tetrahydro-2H-pyran-2-yl)oxy)propyl 4-methylbenzenesulfonate

- 3. 目 的 PETトレーサーの標品および原料として使用する。
- 4. 必要とする実績・条件
 - ・類縁物質である (E)-1-fluoro-3-((2-(4-(6-(methylamino)pyridin-3-yl)but-1-en-3-yn-1-yl)benzo[d]thiazol-6-yl)oxy)propan-2-ol および (E)-3-((2-(4-(6-(methylamino)pyridin-3-yl)but-1-en-3-yn-1-yl)benzo[d]thiazol-6-yl)oxy)-2-((tetrahydro-2H-pyran-2-yl)oxy)propyl 4-methylbenzenesulfonate の合成実績があること。
 - ・日本国内で使用者と緊密な連絡を取りながら合成検討ができること。
 - ・PET用試薬の販売および作製をした経験があること。
- 5. 納入期限 令和8年3月25日
- 6. 納入場所 千葉市稲毛区穴川 4-9-1 国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構

量子医科学研究所 探索研究棟 3 階 N301 居室

- 7. 納入条件 持込渡し
- 8. 仕様・性能

以下の条件を満たすこと

- ・化学的純度が95%以上であること。
- ・秤量可能な粉体であること

9. 納品物

合成報告書 1部

報告書には、化合物の分析チャート(NMR、HPLC)で目的の構造を有する化合物が 得られたことを示唆する資料を示すこと。

なお、合成の過程で生じた成果化合物 もあわせて納品すること 。

10. 検査条件

納入完了後、当機構職員が所定の要件を満たしていると確認したことをもって検査合格とする。

11. グリーン購入法の推進

- (1) 本契約において、グリーン購入法(国等による環境物品等の調達の推進等に関する法律)に適用する環境物品(事務用品、OA機器等)の採用が可能な場合は、これを採用するものとする。
- (2) 本仕様に定める提出図書(納入印刷物)については、グリーン購入法の基本方針に定める「紙類」の基準を満たしたものであること。

12. 協議

本仕様書に記載されている事項及び本仕様書に記載のない事項について疑義が生じた場合は、量研と協議のうえ、その決定に従うものとする。

13. その他:

- ・化合物の分析チャート (NMR、HPLC) で目的の構造を有する化合物が得られたことを示唆する資料を納品時に紙媒体で提出すること。
- ・合成の進捗に関する報告を逐次行い、報告時に資料を紙媒体で提出すること。
- ・納入完了後10日を超えて見出された契約不適合については、受託者は担保責任を負わない。
- ・本仕様書に記載のある事項について疑義のある場合は、当機構職員と協議の上、その決定に従うこと。
- ・受注者は業務を実施することにより取得した当該業務及び作業に関する各データ、技術情報、成果 その他のすべての資料及び情報を量研の施設外に持ち出して発表もしくは公開し、または特定の第 三者に対価をうけ、もしくは無償で提供することはできない。ただし、あらかじめ書面により量研 の承認を受けた場合はこの限りではない。
- ・以下の特許権について、当機構及び特許権の他の共有者は、受注者に対し、業務に必要な範囲内での SPAL-T-06 を合成することに同意する。

発明の名称 : 新規化合物、αシヌクレイン凝集体結合剤及びその利用

登録番号:特許第7655510号

登録日:令和7年3月25日

(要求者)

部課(室)名:量子医科学研究所

脳機能イメージング研究センター

脳疾患トランスレーショナル研究グループ

 使用者: 樋口 真人

 担当者: 水間広